

令和8年度 石内北まちづくり協議会（LMO）事業計画書

1 今年度の目標

・ 安全・安心に過ごすことができるまちづくりのため、防犯抑止力の向上に取り組む。
・ 地域の伝統づくりに向けて、オリジナルの唄や踊り（音頭）の創作に取り組む。

2 ひろしま LMO 運営助成金を活用する事業

1 事業名	石内北祭り	(4)事業中(1)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年10月11日	
(2) 実施場所	こころ南公園	
(3) 参加者数	3,000人（見込み）	
(4) 主催団体	石内北まちづくり協議会（LMO）、こころ石内北自治会	
4 取組内容	・ 地域住民の企画・運営・参加する飲食店の導入 ・ 地元住民によるステージ発表(地域で活動しているダンス教室等) ・ 地元企業と共同展開する縁日屋台の催し(小物売り、射撃等の店) ・ お楽しみ抽選会の実施(パンフレット掲載番号をステージで当選発表) ・ 地域オリジナルの唄や踊り（音頭）の創作	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 入居して間もない家庭が多く、住民同士の関係が希薄である。また、多忙な現役・共働き世代は地域活動への関心が薄く、役員の担い手が不足している。 そのため、住民等の協力を得ながら、地域内外から様々な方が参加できるイベントを企画・開催する。また、今回は、自治会設立10周年を迎える来年の石内北祭りに向けて、住民全員が楽しめる唄や踊り（音頭）の創作にも取り組み、地域の賑わいづくりや住民同士の交流機会の増加を図り、「ここに住んでよかった。帰ってきたい。」と思える地域を目指す。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） ・ 行事をきっかけに、世代を超えた交流や住民同士の絆づくりが見込まれる。 ・ 子どもの頃から参加してもらい、地域への愛着を持ってもらうことにより、次世代の担い手確保が期待できる。	

2 ひろしま LMO 運営助成金を活用する事業

1 事業名	紅白ツツジ花壇の維持管理	(4) 事業中 (2) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(7) 地域の生活環境の整備又は美化に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 5 月 ～ 令和 9 年 3 月	
(2) 実施場所	石内北 1 丁目～5 丁目	
(3) 参加者数	1,000 人 (見込み)	
(4) 主催団体	石内北まちづくり協議会 (LMO)、こころ石内北自治会	
4 取組内容	・ 町内一斉清掃 (毎月 1 回) で地域住民から有志を募り、ツツジ花壇内の草抜きをする。 (花壇の傾斜がきついため、大人に依頼する) ・ 枯れかかったツツジに灌水をする。(LMO 運営助成金を使用し、業者に委託) ・ 土壌改良剤を入れるなど肥料をまく。(行政等) ・ 下草などの除草管理を行う。 ・ 6/13 実施予定の石内北集会所まつりにて、区維持管理課の技師を講師に、ツツジの挿し木の実演・配布を行い、各家庭で育ててもらった後、花壇への移植を行う。 ・ 集会所まつり開催に合わせて地域住民の撮影したツツジの写真を募集し、集会所に展示する。 ・ 小学校 3 年生の総合の学習の時間でツツジの枯渇について児童に説明し、「自分で何ができるか」考えてもらう機会を設ける。(R8.5 月石内北小学校)	
5 目的・効果	(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 平成 23 年に植えられた 10 万本のツツジの樹勢が弱くなり枯れだしており、地域のシンボルとしての魅力の維持・向上を図るため、草取りなど地域内外の様々な方に参加してもらうなど、今後のツツジの維持管理を行政の力も得ながら、住民主体で推し進めていく。 また、住民などに呼び掛け写真展を開くなど、ツツジに関心を持ってもらい、郷土愛の醸成につなげる。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) ・ 様々な方が協力してツツジの維持管理を行い、一緒になって地域の景観を守ること ・ 住民同士の絆づくりや住民の郷土愛の醸成が見込まれる。 ・ 地域の魅力のひとつとして維持していくことで、地域外からも人を呼び込むことが期待でき、地域の賑わいづくりにつながることが見込まれる。	

2 ひろしま LMO 運営助成金を活用する事業

1 事業名	地域の安全・安心を高めるまちづくり	(4)事業中(3)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(9) 地域の防犯に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年6月～令和9年3月	
(2) 実施場所	石内北地区全体	
(3) 参加者数	4,000人(見込み)	
(4) 主催団体	石内北まちづくり協議会(LMO)、石内北防犯ネットワーク	
4 取組内容	防犯カメラの設置、防犯マップの製作、横断歩道への横断旗の設置、信号機の設置陳情、横断歩道の改善陳情、啓発看板の設置、青色防犯パトロールの実施など	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 石内北学区の特性として、多忙な現役・共働き世代が多く、地域の放課後などの子どもの見守り体制が弱いため、地域で安全・安心に過ごすことができるよう、防犯抑止力の向上に取り組む。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) ・ 地域で安全・安心に過ごすことができる。 ・ 地域活動の大切さに共感してもらう機会となり、新たな地域活動の担い手確保につながることを期待できる。	

2 ひろしま LMO 運営助成金を活用する事業

1 事業名	石内北大花火	(4) 事業中 (4) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 8 月 1 日	
(2) 実施場所	石内北一丁目 (レイクサイド公園)	
(3) 参加者数	4, 0 0 0 人 (見込み)	
(4) 主催団体	石内北まちづくり協議会 (LMO) 、こころ石内北自治会	
4 取組内容	夏一大イベントとして、花火を打ち上げる。なお、以前は、石内北祭りを 7 月に開催して花火の打上げも実施していたが、令和 6 年度からは、暑さ対策のため石内北祭りの開催時期を秋季に変更するとともに、花火の打上げを単独行事として実施している。	
5 目的・効果	(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 入居して間もない家庭が多く、住民同士の関係が希薄であるため、大花火を単独で実施することにより、地域のにぎわいづくりや住民同士の交流機会の増加を図る。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 地域住民の大花火への期待度は高く、多くの参加者が見込まれる。この事業により、地域住民の交流促進が期待できるとともに、地域への帰属意識の醸成が見込まれる。	

3 自主財源で実施する事業

年月日	事業名	特定地域共同活動の分類	取組内容
		なし	
		なし	